

資本収益性の向上に向けた取り組みに関する進捗状況

2024年3月末現在

■ 当社は、2023年8月に「資本収益性の向上に向けた取り組みについて」を公表し、以下の基本方針に基づいた取り組みを進めてまいりました。

資本収益性の向上に向けた基本方針

人材投資をはじめとする成長投資を実践することで、利益の持続的な伸長を図るとともに、株主還元の充実等により適正な資本構成を実現します。⇒ROEの向上にフォーカスした取り組みを進めます。

利益拡大

「2023年3月期（連結業績）」	⇒	「2024年3月期（連結業績）」
営業利益：4,970百万円		営業利益：6,444百万円
経常利益：5,567百万円		経常利益：7,012百万円
純利益※：3,764百万円		純利益※：4,571百万円

※親会社株主に帰属する当期純利益

資本構成適正化

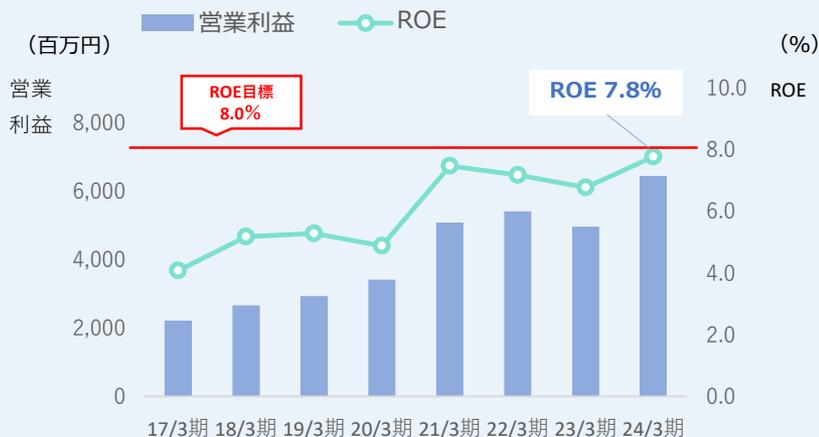
2023.8.31「株主還元方針の変更」「配当予想の修正（増配）」

- ・連結配当性向：30%以上⇒40%以上に引き上げ
- ・年間配当金：100円⇒120円（前年度比+30円）

2024.1.31「配当予想の修正（増配）」

- ・年間配当金：120円⇒140円（前年度比+50円）

営業利益とROEの推移



株価とPBRの推移



※末日現在で表しています。

- 今後、株式流動性を極力低下させないことを念頭に、有効な自社株買いの方法や規模についても検討してまいります。
- 株式流動性、株価感応度の向上の観点から、時機をみて、株式分割を通じた投資単位の引き下げについても検討してまいります。